

実習内容
ならびに
スケジュール

形成外科

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション 外来実習・手術見学	西本 垣淵、西本、石瀬、中島	9:00 9:30	2号館2階 形成外科外来 形成外科外来または 手術センター
	手術見学	垣淵、西本、河合、 石瀬、中島	13:00	形成外科外来または 手術センター
	外来実習 手術見学	石瀬 石瀬、中島	9:00 13:00	2号館2階 形成外科外来 形成外科外来または 手術センター
水	外来実習 縫合実習	西本、中島	9:00 10:00	2号館2階 形成外科外来 1号館4階カンファレンス室
	外来手術見学 症例検討 病棟回診	垣淵、西本、河合、石瀬、中島 垣淵 垣淵	13:00 14:00 15:00	2号館2階 形成外科外来 1号館4階カンファレンス室 1号館10階病棟
	外来実習	垣淵、中島	9:00	2号館2階 形成外科外来
	手術見学	垣淵、中島	13:00	2号館2階 形成外科外来
	手術見学 手術見学 総括	垣淵、西本、河合、 石瀬、中島 垣淵、西本、河合、 石瀬、中島 垣淵	9:00 13:00 16:00	手術センター 手術センター 2号館2階 形成外科外来

◎ 診療科名： 形成外科

◎ 責任者氏名： 垣淵 正男 主任教授

◎ 指導教員氏名： 垣淵 正男 主任教授

◎ 実習概要

1.カンファレンス、2.教授回診、3.外来診察および処置の見学、4. 病棟回診および処置の見学、5.手術見学、6. クルズス、などを行い、形成外科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- 形成外科領域における主要疾患について解説できる。
- 患者の基本的診察法を解説できる。
- 基本的な検査の結果を評価できる。
- 治療計画を立てることができる。
- 患者およびその家族の立場に立った対応ができる。

◎ 事前学修内容(時間)

- 形成外科の教科書の総論を読んてくること（2 時間程度）
- 3 年次の講義資料をよく復習すること（1 日）
- 形成外科領域の国家試験過去問を解いておくこと（2 時間）

◎ 評価方法

(知識、技能、態度についてS、A、B、Cで評価。評価基準をルーブリックで明示)。

	S	A	B	C
知識	代表的な疾患について治療計画を説明できる。	代表的な疾患についてアセスメントができる。	代表的な疾患の概略を説明できる。	一部の疾患について理解している。
		国家試験レベルの内容は十分理解している。		
技術	後輩に診察法や検査を指導できる。	基本的な診察ができる。	基本的な診察ができる。	適切に患者さんから話を聞くことができる。
		必要な検査を実施し、その結果を説明できる。		
態度	患者さんからも信頼されている。	積極的で質問もよくする。	ノルマはこなしているが、やや消極的。	消極的で質問がない。
	コメディカルからも信頼されている			

◎ パフォーマンス評価

金曜午後に口頭試問を行う。

◎ 中間評価とフィードバック

行わない。

◎ 注意事項

- ・初日の9時に2号館2階の形成外科外来に集合すること
- ・外来、病棟、手術センターなど、院内の移動が多いため、所持品は最小限とすること。

<ローテーション>

通し番号1・2・3は第1週目に眼科、第2週目に形成外科、第3・4週目に救急科

通し番号4・5・6は第1週目に形成外科、第2週目に眼科、第3・4週目に救急科

通し番号7・8・9は第1・2週目に救急科、第3週目に眼科、第4週目に形成外科

通し番号10・11・12・13は第1・2週目に救急科、第3週目に形成外科、第4週目に眼科

*特別カリキュラム受講学生のうち臨床実習に回らない者がいるグループにおいても各個人の「通し番号」を元に上記内容で班分けとする。